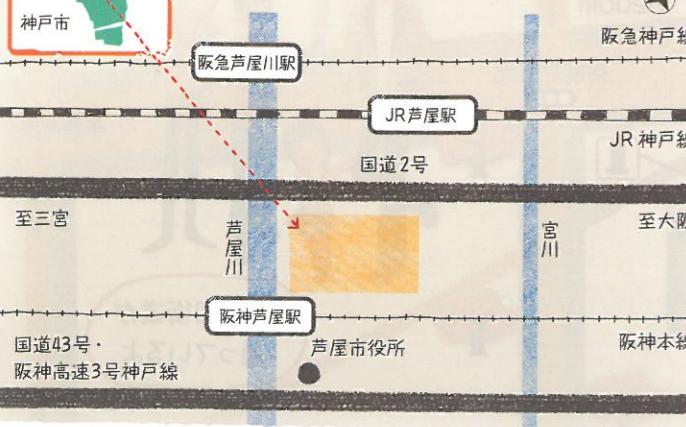


ユニバーサルマップ

さんみつちょう おあますちょう ちゃやのちょう
公光町・大樹町・茶屋之町



歩いてたのしい、 わがまち マップ



ユニバーサルとは？

Q: ユニバーサルデザインとバリアフリーとの違いは？

A: バリアフリーが、特定の障がい等によるバリア（障壁）に対処するとの考え方に対し、ユニバーサルデザインは障がいの有無、年齢、性別、国籍にかかわらずみんなが利用しやすい都市や生活環境をデザインすることです。

Q: まちのユニバーサル化ってどんなこと？

A: 例えば、歩きやすい街並みが整備されている、安心安全で住みやすいなど、「行ってみたい」「住んでよかった」と感じるまちづくりが進められていることです。

Q: ユニバーサル社会づくりって？

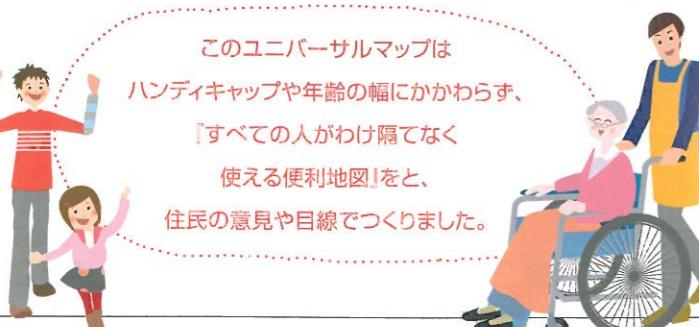
A: 今、障がいの有無や年齢などにかかわりなく、誰もが、主体的に生き、社会の支え手となるユニバーサル社会の構築が求められています。市民、地域団体、企業、行政など地域全ての人が力を合わせ一體となって進めていく必要があります。

〈芦屋市の取り組み〉

ユニバーサル社会づくり推進地区協議会

阪神芦屋駅・市役所周辺の地区は、「ユニバーサル社会づくり推進地区」として兵庫県より指定され、平成21年(2009)3月より取り組みを進めています。

協議会：自治会（公光町、大樹町、茶屋之町）、商店会（本通り、三八通り）、あしやNPOセンター、商工会、兵庫県、芦屋市



公光町～きんみつちょう～

公光の町名は、謡曲『雲林院』の主人公の名前からつけられました。むかし、芦屋の里に公光という若者がいて、『伊勢物語』を愛読し、業平にあこがれる物語です。公光町の昔の小字の地名、申新田や樋の口は、新しくひらいた田や畠地につけられたものです。公光町は、芦屋が精道村とよばれていた大正時代、交通や道路などが整備されていくにともない、宅地造成がすすめられ、住宅地となりました。

「あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる」より



クイズ1 芦屋の里の若者が愛読した物語は？

大樹町～おあますちょう～

町名につけられた大樹の小字名は、芦屋村とよばれていたころ、田畠に必要な水を引くためのかんがい用の池があつたのでつけられたようです。樋は、水を引く樋のところに設けられた四角い箱の意味があります。大樹町は、大正時代のはじめごろは田畠と緑地が続いていましたが、終わりごろには住宅地の造成がすすみ、住宅と商店のまちになりました。演劇などで知られた赤レンガ造りの寿劇場が大正10年(1921)に開館しましたが、昭和10年(1935)に火事で消失しています。

「あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる」より



クイズ2 大樹町にあった芦屋一古い市場の名前は？

茶屋之町～ちゃやのちょう～

茶屋之町の町名は、西国街道に関する茶屋芦屋によります。

古い地図をみると、昔の西国街道が芦屋に入り、阪神国道(2号線)にまじわるところに茶屋之町があります。街道は、人びとの生活に深くつながるたいせつな道でたいへんにぎわいました。道中の旅人が休憩する茶屋があったと思われます。

「あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる」より

茶屋之町は、大正時代から昭和のはじめにかけて、田畠であったところに宅地造成がすすみ住宅地になりました。また、昭和25～45年(1950～1970)まで芦屋で唯一の映画館「芦屋会館」があり、「アシカン」として親しまれています。



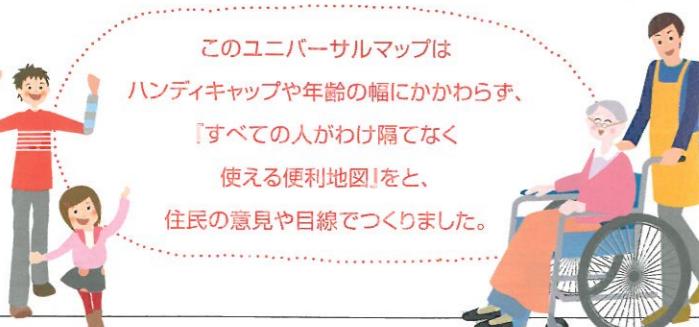
クイズ3 茶屋之町に今も残る旧街道は？

〈芦屋市の取り組み〉

ユニバーサル社会づくり推進地区協議会

阪神芦屋駅・市役所周辺の地区は、「ユニバーサル社会づくり推進地区」として兵庫県より指定され、平成21年(2009)3月より取り組みを進めています。

協議会：自治会（公光町、大樹町、茶屋之町）、商店会（本通り、三八通り）、あしやNPOセンター、商工会、兵庫県、芦屋市



なりしら 業平公園

市制50周年を記念して建てられたモニュメントがあります。4本の石柱は、芦屋、打出、三条、津知の旧4ヶ村、玉は円満、平和にして隆々とした発展の勢いがある旭を表しています。100周年時に開ける「タイムカプセル」が埋まっています。



きんみつ 公光公園

三町では最も古く、古くから親しまれ静かなたたずまいの公園です。平成21年(2009)にクスノキが市の保護樹に指定されています。



おあます 大樹公園

ロウバイやジンチョウゲなど樹木の香りが楽しめる公園。(環境省主催 平成18年度「かおりの街づくりコンテスト」入賞)複合遊具やビオトープなどがあります。防災倉庫が公園内に設置されていて、毎年防災訓練が行われています。



ちゃや 茶屋公園

「健康・休息・遊び」の施設が配置された公園です。市民の手で花壇がきれいに整えられ、ねむの木もあります。



芦屋市の四季イベント

春～Spring～

4月初旬：芦屋さくらまつり（芦屋川東側道路、大正橋～国道2号）茶屋之町の桜もぜひ見に来てくださいね。



春

4月上旬：芦屋国際ファンラン

（芦屋中央公園芝生広場～南芦屋浜特設コース）

夏～Summer～

7月：サマークーニバル

芦屋市総合公園潮芦屋ビーチ打ち上げ花火の帰りに三町にもぜひ足をお運びください。



夏

10月：あしや秋まつり（精道小学校）

10月：だんじり祭り（市内各所で地車5台がくり出します。）

10月：芦屋市花と緑のコンクール

“庭園都市”芦屋にはきれいな花壇やお庭があり三町内にも

コンクール入賞者がたくさん！



秋

冬～Winter～

2月：防災訓練（大樹公園）

消防団による防火訓練と近隣市民による餅つきや炊き出し（無料）が好評です。



冬

○ カトリック芦屋教会と ジケザクスロープ【公光町】

夕方、大樹公園の南側から眺めるとひとときわ美しく、午後6時にはドイツ製青銅の鐘が響きます。教会側と約5mの高低差のある2つの道路をスロープと階段で接続し、高齢者等に配慮した整備がされています。



○ 芦屋警察署【公光町】

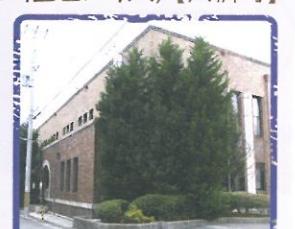
阪神芦屋駅の北側に建つロマネスク様式の建物です。鉄筋コンクリート3階建で昭和2年（1927）に建てられた旧建物の玄関と正面ファサードを取り込む形で平成13年（2001）3月に改築されました。旧建物と新築部分を違和感なく繋ぎ部分保存されています。



○ 旧通信省の電報電話局（現芦屋モノリス）【大樹町】

兵庫県の景観形成重要建造物（平成23年（2011）3月指定）

昭和4年（1929）に建築された歴史的洋館を再生した建物は、当時流行したレトロモダンなネオ・ルネッサンス様式です。



○ 阪神芦屋駅【公光町】

明治38年（1905）阪神電車が開通。芦屋と打出に駅が設置されました。



お問い合わせ

芦屋市都市計画課

TEL: 0797-38-2073（直通）

至神戸市



公光町・大樹町・茶屋之町 ~歩いてたのしい、わがまちマップ~

車道 歩道

誘導用ブロック	出入り口付近に誘導ブロック
受付・案内	AED設置
自動ドア	エレベーター
出入り口付近にスロープ	車イス対応トイレ
貸出用車イス	車イス使用者用駐車区画付き
おむつ交換台	トイレ内にベビーチェア
オストメイト対応トイレ	洋式トイレ
補助犬同伴可	赤ちゃんの駅※裏面参照

寺院	郵便ポスト
井戸	コンビニ
公衆電話	スーパー
石碑	銀行
信号	教会
学校・幼稚園・保育所	一方通行
バス停	時間貸駐車場

防災倉庫	河川警報装置
避難所	

市木のクロマツが植えられています

芦屋川松風通り

きんみばし公光橋

歩道が狭いので注意

阪神芦屋駅

